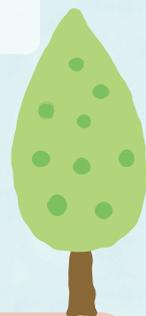




動物たちがいきいきと活動している姿は、見ていて楽しいものです。動物たちが心身ともに健康で元気に過ごせるよう、飼育環境にさまざまな工夫をこらす取り組みのことを「環境エンリッチメント」と言います。今回は、のんほいパークでの取り組みに密着し、動物たちがいきいきと暮らすようすをのぞいてみましょう。

問合せ 動植物園(☎41・2185)



骨付き肉最高!!

とたいきゅうじ

ライオンへの屠体給餌

食べにくいけど
おいしいよ!



東三河地域の山間部で駆除されたシカの肉を殺菌処理し、週1回ライオンに与えています。毛皮や骨が付いたままの肉なので、ライオンたちは牙や爪を上手に使って、皮をはぎ、骨から肉をちぎって食べます。皮や骨が取り除かれ、肉だけの状態に処理されたいつものエサに比べ、野生らしい行動を引き出し、活力を与えます。駆除された命も無駄にしない取り組みです。



家族みたい

アジアゾウの群れ飼育

アジアゾウは群れで生活する生き物です。のんほいパークでは、約6,000㎡の大きな放飼場や、体の大きなゾウでも入れる深さ約2.5mのプールを活かし、公立の動物園では国内最多の6頭のアジアゾウを飼育しています。広い放飼場でエサを探して悠々と歩き、夏の暑い時期には、豪快に水浴びをします。リーダー役のゾウが後輩たちの面倒を見るなど、群れならではの行動が見られます。

強い絆で
結ばれているよ!



のんほいアニマルズ



動物たちも悪戦苦闘!? エサやりの工夫



エサの入った容器に小さな穴をあけ、動物が指を入れたり振ったりして中身のエサを取り出す道具を「フィーダー」と言います。フィーダーには動物の特性にあわせてさまざまなタイプがあります。エサをあえて取りにくくすることで動物たちがチャレンジできる時間を増やし、単調な生活になるのを防ぎます。



●ニホンザル

サルたちはエサの入ったポリタンクを振ったり、回したり、転がしたりして中身を取り出します。また、竹筒をコロコロ転がして、側面に空いた小さな穴からエサを取り出します。同じような仕掛けのフィーダーをツキノワグマやチンパンジー、ミーアキャットなどが利用しています。



コロコロ
むずかしいな

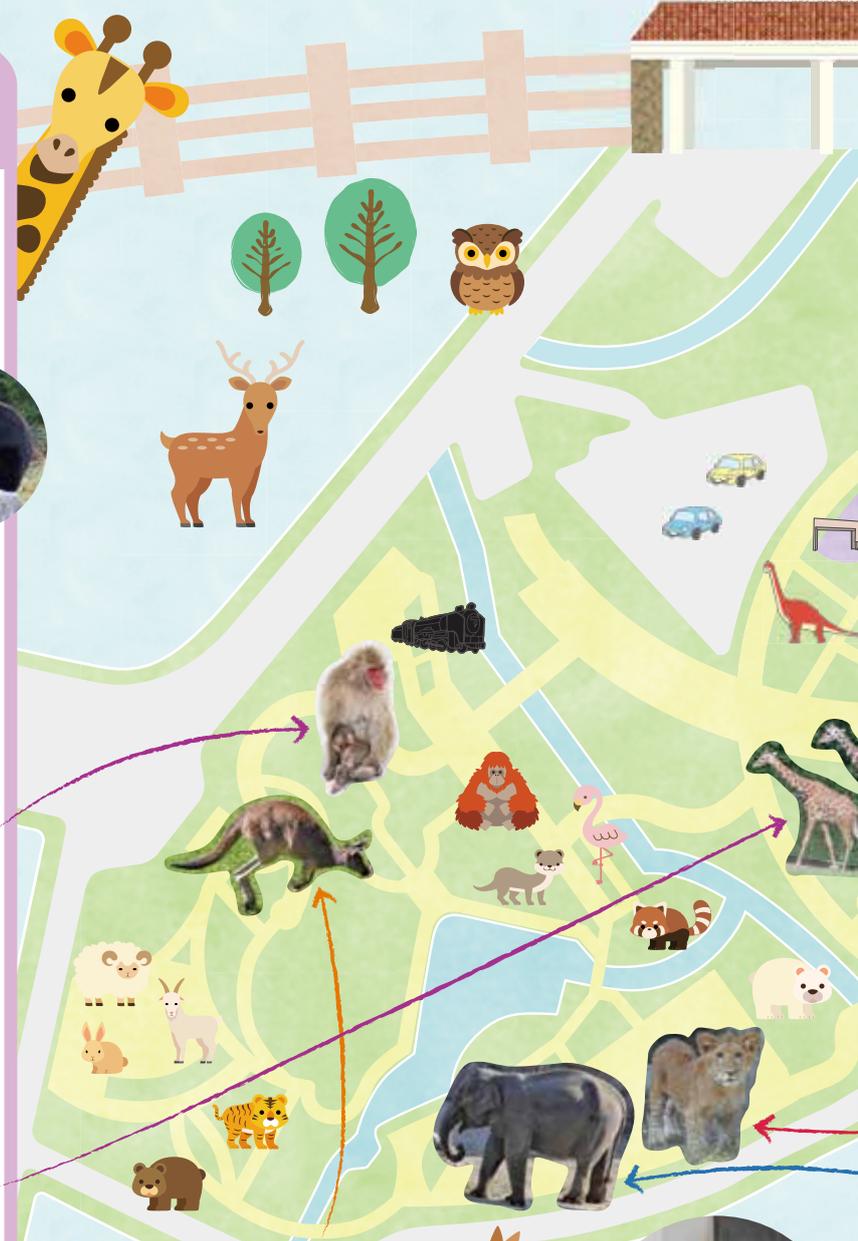
●アミメキリン



キリンは長い舌を使ってエサを食べます。飼育員お手製の小さな穴が開いたフィーダーに舌を入れ、器用に中のエサを取って食べます。



ウラ刷
べ長ろん舌で



冬でもあったか カンガルーのお布団



あったかくて
きもちいい!

暖かい地域に生息するカンガルーは、豊橋の寒い冬が苦手。少しでも暖かく過ごせるよう、飼育員が大量の落ち葉を運んできて敷き詰めています。この取り組みはヒグマやマレーグマにも行っています。





動物園にいるからこそ！

元気にくらせる取り組み

本来、野生界では必要ないけれど、動物園にいるからこそできる配慮や、動物たちがくらしやすくなる取り組みを紹介します。



ハズバンダリートレーニング

動物たちが、自分から進んで必要な行動をとってくれるようにする訓練のことです。例えば、採血のたびに麻酔をしていると、身体に負担がかかってしまうため、採血を行っている間、麻酔がなくてもじっとしていられるよう、トレーニングを行います。

レッサーパンダ

後ろ足から採血をするため、台に前足を置いて立ち上がった姿勢を保つトレーニングです。飼育員手作りの台に前足を乗せてじっとしていると、リンゴが食べられます。また、体重計に乗るとリンゴがもらえることもちゃんと覚えています。



アジアゾウ

大きな耳から採血するため、まず耳を囲いに近づけ、次に飼育員が誘導し、囲いの隙間から耳を出すトレーニングです。同じように、囲いの下にある隙間から足を出すトレーニングも行います。足をきれいに洗い、汚れを取り除いたり、爪を切ったりします。トレーニング中は、ニンジンやサツマイモがもらえます。



ライオン

自分から小さな囲いの中に入ります。柵の間からしっぽを出し、採血をするトレーニングです。突然の刺激に驚かないよう、まずは竹串でしっぽに刺激を与え、慣れてきたら注射器の針に挑戦します。



アミメキリン

背の高いキリンの首から採血をするため、飼育員や獣医の手が届く高さまで首を下げて、じっとしているトレーニングです。トレーニング中は好きなエサがもらえます。



温度管理の工夫

ネパールやミャンマーなど、標高が高い地域に生息するレッサーパンダは、暑さが苦手。夏でも快適に過ごせるよう、屋内展示場にはエアコンが完備されています。もちろん屋内でも、木登りができるようになっています。

また、シロサイはアフリカなど暖かい地域に生息しているため、寒さが苦手。シロサイが夜間眠る寝室には床暖房が完備されています。





のんほいパークからののお知らせ

NON HOI PARK



チンパンジーのエンリッチメント施設をつくっています

令和3年7～9月にふるさと納税型クラウドファンディングに挑戦し、目標額を大きく上回る寄付金をいただきました。寄付金を活用し、老朽化したエンリッチメント施設をつくり直したり、チンパンジー用のフィーダーを設置したりします。施設の完成は3月末の予定です。



動物スポンサーを募集しています

スポンサー料は動物のエサ代などに活用します。

スポンサー料 [法人・団体など] 1口あたり年額10万円 [個人] 1口あたり年額2万円

特典 スポンサー看板を設置 [法人・団体など] 年間パスポート5人分を配布など [個人] 年間パスポート1人分、エサやり体験チケット2,000円分などのうち1つを選択

申込み 随時、申込書を動植物園※申込書は総合動植物公園ホームページで配布



イベントピックアップ



スプリング&GWフェスティバル 3月中旬～5月初旬まで

春はお出かけの季節！動物園をまわるのがもっと楽しくなるラリーも開催。



ナイトZOO 7月末～9月末

夜の動物園に入れる特別なイベント。昼とは違う動物の姿を観察しよう。遊園地は乗り放題！



オータムフェスティバル 10月中旬～11月中旬

園内にハロウィンの飾りが登場！動物とカボチャのツーショットを撮影してみてね。



クリスマス&初夢フェア 12月中旬～1月中旬

クリスマスは、お菓子がもらえるスペシャルラリーを開催。お湯であったまるカピバラも見どころ！



体験型福袋 1月初旬

半日かけて複数の動物を巡る大人気のバックヤードツアー。飼育員が動物園のウラ側をご案内。※事前申し込みが必要

